

千葉で「高機能金属展」開催

富士ダイスが出展

高熱膨張硬質合金などPR

超硬合金の耐摩耗工
具・金型メーカーの富
士ダイス（本社・東京
都大田区、社長・西嶋
守男氏）は、今月2～
4日に千葉・幕張メッ
セで開催された第7回
高機能金属展に初出
展。自社で開発した高
熱膨張硬質合金や高熱
伝導率素材などをPR
した。

超硬合金「フジロイズ1
26RZ127R（開
発コード）」は、高精
度なガラスやプラスチ
ック製のレンズ・光学
素子メーカー向けのレ
ンズ成形金型用材料。
従来のバインターレス
超硬合金とは違い、自
社の粉末冶金技術で良
好な鏡面性を維持しな
がら熱膨張係数を高め
た革新的なサーメット

系合金で、レンズアレ
イ用やマイクロ流路
用、赤外線レンズ成形
用などの金型向けの
採用が期待されてい
る。

高熱伝導率素材「フ
ジロイFHTシリーズ
Z」は、ダイヤモンド
を銅で結合した新材料
で、熱伝導率550W
/m・K超を実現。耐
熱性に優れ、加熱後も
熱伝導率が低下しな
い。光通信用半導体レ
ーザーの放熱基板、自
動車・電管用インバー
タのパワーモジュール
などへの製品応用を狙

う。
その他、粉末冶金技
術を応用した酸素発生
触媒「Z005XX
（開発コード）」など
を出展。ブースでは素
材サンプルを展示し、
多くの来場者の関心を
誘った。



高熱膨張硬質合金や高熱伝導率素材などをPR

